



4

みなみ かわ けい こく

南川溪谷

郡山市域は、古来より安積原野と言われ、現在この原風景を体感できるのはこの南川溪谷が唯一の場所となっている。南川は、江戸時代に水田用水路としての利用から始まり、明治時代の安積開拓において、その中核となった安積疏水事業の分水路として郡山市発展の礎をなしてきた。戦後、沿川の宅地化に伴い水質の悪化やゴミの不法投棄及び降雨等による法面の崩壊などから水と緑の空間が荒れ放題となってしまった。そこで市民と行政が真正面から南川の問題に取り組み、「人と人」「人と自然」「人と郷土」をテーマとして市街地に残った貴重な歴史遺産と自然生態系を十分に考慮した整備計画を協働して策定するなど、十分な信頼関係を構築できたとともに、南川の豊かな自然や野鳥などが生息できる環境を保全した南川の整備を行ったものである。

現在では市民の憩いの場の空間として親しまれているほ

か、地域の方々が溪谷愛護会を組織し、自己責任という形で日常の清掃活動を実施したり、また南川の水質改善に向けた取り組みが市民に広がっている。



自然環境に配慮した整備により、市民の憩いの場になっている



愛護団体による花の手入れと清掃状況



施工前のゴミのダム状況



DATA-4

- ① 福島県郡山市久留米地内
- ② 東北本線郡山駅からバス15分 栄町経由～柴宮団地行き（桜小学校 下車）
東北自動車道 郡山南ICから車で30分
- ③ ・開成山公園 ・安積歴史博物館 ・水天宮
- ④ 野鳥観察会、ウッドウォークラリー（木の名前を当てるクイズラリー）
魚の放流、花植えの会
- ⑤ 郡山市河川課 TEL 024-924-2701